「使い捨てプラスチック」に関するアンケート　リサーチプラン

１．調査の背景と目的

　　大阪府では、平成31年１月に、大阪市と共同で「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を行い、プラスチックごみゼロに向け、様々な取組を実施している。また、「大阪府循環型社会推進計画」において、プラスチックごみを含む廃棄物の３Ｒを推進することとしている。

以上を踏まえ、使い捨てプラスチックの削減などの３Ｒを推進するため、マイボトルやマイバッグの普及やペットボトルのリサイクルを促進する施策を検討しており、本施策の府民ニーズを確認するために、本調査を実施する。

２．調査（検証）項目

仮説１　マイボトルの携帯率は、性別や年代によって差がある。

仮説２　節約意識が高い人は、節約意識の低い人と比べて、マイボトルを携帯している割合が高い。

仮説３　リサイクルボックスにペットボトルや缶、びん以外のものを入れたことがある人は、リサイクルボックスにペットボトルや缶、びん以外のものを入れるとリサイクルに支障が出ることを知らない人が多い。

３．調査対象

大阪府在住の18～90歳までの男女、各世代（18～29歳、30代、40代、50代、60代以上）200サンプル（男女均等割）、計1,000サンプル

４．質問項目

（１）予備質問　６問

ＳＣ１　性別

ＳＣ２　年齢

ＳＣ３　都道府県

ＳＣ４　市町村

ＳＣ５　婚姻状況

ＳＣ６　職業

（２）本質問　20問

* 1. 回答者の性格（表組、ＳＡ）
  2. マイボトルを外出時に携帯しているか（ＳＡ）
  3. 【Ｑ２　使用していない】マイボトルを持たない理由（ＭＡ）
  4. 【Ｑ２　使用している】マイボトルを携帯するようになったきっかけ（ＭＡ）
  5. 【Ｑ２　使用している】マイボトルに入れている飲料（ＳＡ）
  6. 【Ｑ２　使用している】外出先で給水するか（ＳＡ）
  7. 【Ｑ６「ある」】給水場所（ＭＡ）
  8. 有料の補充場所と無料の補充場所のどちらがいいか（ＳＡ）
  9. 有料の給水ポイントを設置してほしい場所（ＭＡ）
  10. 無料の給水ポイントを設置してほしい場所（ＭＡ）
  11. ペットボトル自動回収機の利用意向（ＳＡ）
  12. リサイクルボックスに異物を入れたらリサイクルに支障が出ることの認識（ＳＡ）
  13. リサイクルボックスに異物を入れた経験（ＳＡ）
  14. 【Ｑ１１　入れたことがある】異物を入れた理由（ＭＡ）
  15. 余っているエコバッグがあるか（ＳＡ）
  16. 【Ｑ１４　余っている】何枚余っているか（ＳＡ）
  17. 【Ｑ１４　余っている】エコバッグの提供意思（ＳＡ）
  18. スーパーで買い物をするか（ＳＡ）
  19. 【Ｑ１７　買い物をする】エコバッグを使用するか（ＳＡ）
  20. 【Ｑ１７　買い物をする】シェアバッグ制度の利用意向（ＳＡ）
  21. 【Ｑ１８　エコバッグを使用しない】エコバッグを使用しない理由（ＭＡ）
  22. どのようなエコバッグなら無償提供で受け取って使いたいか（ＭＡ）

５．検証方法

　仮説１　ＳＣ１、ＳＣ２×Ｑ２

　仮説２　Ｑ１×Ｑ２

　仮説３　Ｑ１１×Ｑ1２